

栄 さかえ

学校便り NO. 29
令和8年 3月17日
帯広市立栄小学校
文責 校長 新川 和範

今年度の重点:自信をもち、貢献意識を高め、自ら学ぶ児童を育てる教育の実現 合い言葉:みんなヒーローになろう

6年生を送る会開催

3月13日(金)に「6年生を送る会」を今までお世話になった登下校の見守りボランティアの皆様をご招待して開催しました。

今回は、5年生がファンリテーター役となり、準備や司会進行、調整等を行いました。

5年生の進行に則り、1~4年生は、それぞれ6年生に対する感謝の気持ちとお祝いの気持ちを込めた企画を発表しました。



6年生は、在校生への感謝の気持ちとして、器楽演奏を行いました。

全校が集う児童主体の最後の会は、大変素晴らしいひとときとなりました。



さかえ HERO's 大活躍!!

今回も校外で活躍する栄のヒーローを紹介します。学校だよりへの紹介の際、長く待たせてしまい、大変申し訳ありません。引き続き、写真を撮った順番で紹介していきますので、もう少々お待ちください。

新年度児童会役員に聞く

先日役員の認証式を終えた新年度の児童会役員に次年度の活動についての考えをアンケートにて尋ねました。内容は、どのような活動を行いたいのか、挨拶あふれる学校にするためにはどのような取組をしたら良いか等です。7名の役員の皆さんは、全員真剣に内容を考え、答えを届けてくれました。

その中で、「お互いの学校生活がより良いものとなるように、自分たちで3つのきまりを作るとしたら、どのようなきまりを作りますか?」の問いに対して、

- いじめもけんかもしない
- ろう下を走らない
- 学校を楽しむ
- 毎日ちよこっと掃除をしよう
- 勉強と休み時間のメリハリをつけよう
- 校内右側通行
- あいさつは毎日きはきはきと
- 一人一人支え合おう
- 仲よく明るくけじめつけ
- いやな言葉がない学校に
- 互いに相談できる
- やさしくしよう
- 人の話を聞こう
- 物を大切に

といった回答が寄せられました。これらの回答は栄小学校をより良くするために、また児童が自ら良くしていこうという意識を高める上で、大変重要な回答であると感じております。

この回答を次年度の教育活動に生かしながら、より良い学校となるよう、児童会役員の皆さんとともに協力していきたいと考えております。



第62回帯広市児童スケート選手権大会
4年女子総合

第3位



第18回音更選抜バレーボール大会
第3位 帯広JJB

⇒裏面でも紹介しています

新年度の教育方針について

保護者、職員、児童の学校評価アンケートや各種調査結果、コミュニティ・スクール協議会やエリア・ファミリー、PTA 役員、新年度児童会役員等のご意見を踏まえ、令和8年度の教育方針概要(案)をまとめましたので、以下紹介させていただきます。

令和8年度の教育方針概要(案)

<帯広市教育基本計画『基本理念』>

ふるさとの風土に学び 人がきらめき 人がつながる
おびひろの教育

1 学校教育目標

- よく考え 自ら学ぶ子 ○ 自分や友達を大切にする子
- ねばり強く がんばる子 ○ 明るく 元気な子

2 目指す学校

- 楽しいと思える学校
- 充実感のある学校
- 誇りに思える学校

(1)児童にとって楽しいと思える学校へ

～「児童が自ら学ぼうと思える学校」へ～

- ①好き(興味・関心)を育み、得意が伸ばせるような環境をつくる。
- ②大切にされている実感を育み、他者と関わり協働する環境を整える。
- ③言葉を用いて思考を深め、自分の意見を形成できる教育を展開する。

(2)職員にとって充実感がもてる学校へ

～「教職員が働きやすい、働きたいと思う学校」へ～

- ①教職員の専門性や良さを生かした、協働体制をつくる。
- ②働き方改革を念頭に、ICT化・焦点化・重点化を見据えた業務改善を進める。
- ③研修を大切にし、組織の一員として磨きあい、教師としての力量を高められる学校づくりを進める。

(3)保護者や地域住民にとって誇りに思える学校へ

～「保護者・地域にとって通わせたい学校」へ～

- ①学校だよりや学校のホームページ等を通じて、栄小学校の取組を積極的に発信する。
- ②コミュニティ・スクールや PTA 活動等を通じて、地域や保護者との連携・協働を進める。
- ③エリア・ファミリーを通じて、幼保小の連携と小中一貫教育の推進を図る。
- ④不祥事根絶の取組を進め、地域・保護者との信頼関係を深める。

3 目指す児童像(令和6年度コミュニティ・スクール協議会にて制定)

- 楽しく学ぶ 子ども ○ 笑顔で思いやりのある 子ども
- 前向きにチャレンジする 子ども
- 元気にあいさつする 子ども

4 学校経営の基本姿勢

(令和8年度の教育の重点と合い言葉(合い言葉については継続))

児童の願いに寄り添い、力を引き出す教育の実現
「みんなヒーローになろう～Sakae HEROs」

⇒引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。



令和7年度林野火災予防に関するポスター原画
入選



第42回石井杯帯広市小学生バレーボール大会

第3位 帯広JJB



第4回全十勝ミニバスケットボール冬季大会 男子2部 準優勝
スポーツ少年団交歓大会 バスケットボール競技
優秀賞 帯広栄ミニバスケットボール少年団



第32回全十勝小学生バドミントン鈴蘭大会
5年生以下男子シングルス

3位